

令和7年（2025年）11月13日

保護者の皆様

札幌市立新陵中学校

校長 八木田 晃暢

令和7年度全国学力・学習状況調査結果について

向寒の候、保護者の皆様にはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃から本校の教育活動に温かい御理解と御協力をいただき心から感謝申し上げます。

さて、本年4月14日（月）並びに17日（木）に3学年を対象に実施された「全国学力・学習状況調査」につきまして、文部科学省から学校にその結果が届き、1学期末に、保護者の皆様にも生徒を通じて個人票をお渡ししたところです。本校においては、今回の調査結果をもとに、生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てるために分析を進めてまいりました。このほど、その結果がまとまりましたので、その概要について保護者の皆様にお知らせいたします。御家庭での指導等に御活用ください。

なお、調査結果の公表については、「序列化や過度な競争が生じないように配慮しつつ、各学校が自校の結果を±3ポイントの幅を基準とした5段階による言葉を用いたり、成果と課題を丁寧に捉え、具体的な改善策を示したりすることとする。」という札幌市の方針を受け、以下のように示しております。なお、理科につきましては、公開問題の領域に偏りがあることから、本校が課題と捉える問題を抽出し、それに対する「改善の方向」を示しております。

[国語]、[数学]について、それぞれ領域ごとの本校の平均正答率と全国平均との差を用いて比較する。

|                       |                    |
|-----------------------|--------------------|
| +3.1ポイント以上            | ⇒「上回っている」          |
| +3.0ポイントの範囲内で全国平均を上回る | ⇒「ほぼ同程度であるが、やや上回る」 |
| 全国平均と同じ               | ⇒「ほぼ同程度」           |
| -3.0ポイントの範囲内で全国平均を下回る | ⇒「ほぼ同程度であるが、やや下回る」 |
| -3.1ポイント以下            | ⇒「下回っている」          |

また、本調査により測定できるのは学力の一部であり、学校における教育活動の一側面であることを御理解いただきますようお願いいたします。

この件に関するお問い合わせは、学校（011-684-6333 担当：教頭、磯）まで御連絡ください。

| 本校の概要                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 今回の調査における課題                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 改善の方向                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <div data-bbox="156 1115 191 1303">中学校 国語</div> <div data-bbox="258 398 558 448">【区分及び領域】</div> <div data-bbox="236 488 619 560">□「言葉の特徴や使い方に関する事項」</div> <div data-bbox="244 564 619 636">・全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回る。</div> <div data-bbox="236 788 579 826">□「話すこと・聞くこと」</div> <div data-bbox="244 828 619 900">・全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回る。</div> <div data-bbox="236 1131 430 1167">□「書くこと」</div> <div data-bbox="244 1169 619 1240">・全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回る。</div> <div data-bbox="236 1624 430 1659">□「読むこと」</div> <div data-bbox="244 1662 619 1733">・全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回る。</div> | <div data-bbox="735 488 1046 560">●文脈に即して漢字を正しく使うこと。</div> <div data-bbox="735 788 1046 981">●資料や ICT 機器を用いて、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫すること。</div> <div data-bbox="735 1131 1046 1240">●読み手の立場に立って、表記を確かめて、文章を整えること。</div> <div data-bbox="735 1624 1046 1733">●表現の効果について、根拠を明確にして考えること。</div> | <div data-bbox="1129 488 1468 636">○同音や同訓の漢字に注意し、言葉の意味を考えて文の中で正しく使う学習活動の充実。</div> <div data-bbox="1129 788 1468 981">○資料や ICT 機器を用いるなどして、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫する活動の充実。</div> <div data-bbox="1129 1131 1468 1473">○伝えようとするものが伝わるかどうか、文字や表記が正しいか、漢字を仮名の使い分けや語句の選び方・使い方が適切かどうかを確かめながら自分の書いた文章を見直す活動の充実。</div> <div data-bbox="1129 1624 1468 1816">○表現の効果について、自分の考えを支える根拠を挙げながら自分の考えを書いたり発表したりする活動の充実。</div> |

## 本校の概要

## 今回の調査における課題

## 改善の方向

### 中学校 数学

#### 【区分及び領域】

##### □「数と式」

- ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回る。

##### □「図形」

- ・全国平均を下回っている。

##### □「関数」

- ・全国平均を下回っている。

##### □「データの活用」

- ・全国平均を下回っている。

- 式の意味を読み取り、成り立つ事柄を見だし、数学的な表現を用いて説明すること。

- 統合的・発展的に考え、条件を変えた場合について、証明を評価・改善すること。

- 一次関数  $y = ax + b$  について、変化の割合を基に、 $x$  の増加量に対する  $y$  の増加量を求めること。

- 相対度数の意味を理解しているかどうか。

- 具体的な事象の中の数量の関係を、文字を用いた式で表したり、式の意味を読み取ったりする活動の充実。

- 「三角形の合同の証明」の単元だけでなく、中学校第1学年の「図形の作図」の単元など、他の単元でも数学的表現を用いて論理的に説明する活動の充実。

- 一次関数  $y = ax + b$  について、表、式、グラフを相互に関連付けながら、「変化の様子」を捉える活動の充実。

- 生徒自らが PPDAC サイクルに沿ったデータの分析など、数学的活動の充実。

PPDAC サイクル: problem 問題, plan 計画, data データ収集, analysis 分析, conclusion 結論の頭文字をつなげた課題解決のフレームワーク

今回の調査における課題

- 抵抗に関する知識及び技能を活用して、身近な電化製品の電気回路について探究する学習場面において、回路に抵抗が付いている理由を説明すること。
- 物質は原子からできていることや、世界共通の元素記号があることを理解し、身の回りの物質について元素記号で表すこと。
- 消化系での分解に関する知識及び技能を基に、化学変化の分解と同じ現象を選択肢の中から選ぶこと。
- 地層に関する知識及び技能を関連付けて、地層を構成する粒の大きさと隙間の大きさに着目して地層のでき方などについてイメージする。

改善の方向

- 複数の抵抗器を用いてさまざまな電気回路をグループごとに作り、電流や電圧を測定する中で、抵抗について理解を深める場面を設定する。
- 家庭生活や学校生活の中にあるさまざまなものを取り上げ、タブレット端末を使って撮影し、何の元素で構成されているか、一人一人調べて目に見えない粒子のイメージ化をはかる学習活動を設定する。
- パイナップルなどの果物とゼラチンを用いてゼリー作りの実験を行い、熱湯処理、冷凍、生のままの3種類の結果を出し、考察する学習活動を設定する。
- 構成物から地層のでき方をイメージし、その重なり方や広がり方について、規則性を見出す学習活動を設定する。

## 【生活習慣や学習環境に関する質問紙調査結果の概要】

全国平均と比較して差異が見られた結果につきまして、特徴的なものをお知らせいたします。

### （１）全国平均と比較して、肯定的な回答の割合が高いもの（抜粋）

- ・読書は好きですか
- ・地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか
- ・１、２年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどの ICT 機器を、ほぼ毎日使用しましたか
- ・あなたは自分が PC・タブレットなどの ICT 機器を使って学校のプレゼンテーション（発表のスライド）を作成することができますか
- ・１、２年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか
- ・学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか
- ・あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか
- ・理科の授業で、課題について観察や実験をして調べていく中で、自分や友達の学びが深まったか、あるいは、新たに調べたいことが見つかったか、振り返っていますか

### （２）全国平均と比較して、肯定的な回答の割合が低いもの（抜粋）

- ・将来の夢や目標を持っていますか
- ・学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、１日当たり２時間以上、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）
- ・土曜日や日曜日など学校が休みの日に、１日当たり３時間以上、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）
- ・先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか
- ・国語の授業で、先生は、あなたの良いところや、前よりもできるようになったところはどこかを伝えてくれますか
- ・理科の勉強は得意ですか

ここに挙げたものは、あくまでも生徒の一面にすぎませんが、学校では生徒の良さを更に伸ばし、課題の克服に向けて、教育課程の充実や「『学ぶ力』育成プログラム」等に活かしていきたいと思います。

なお、この調査結果は、本校ホームページにも掲載しておりますので御覧下さい。